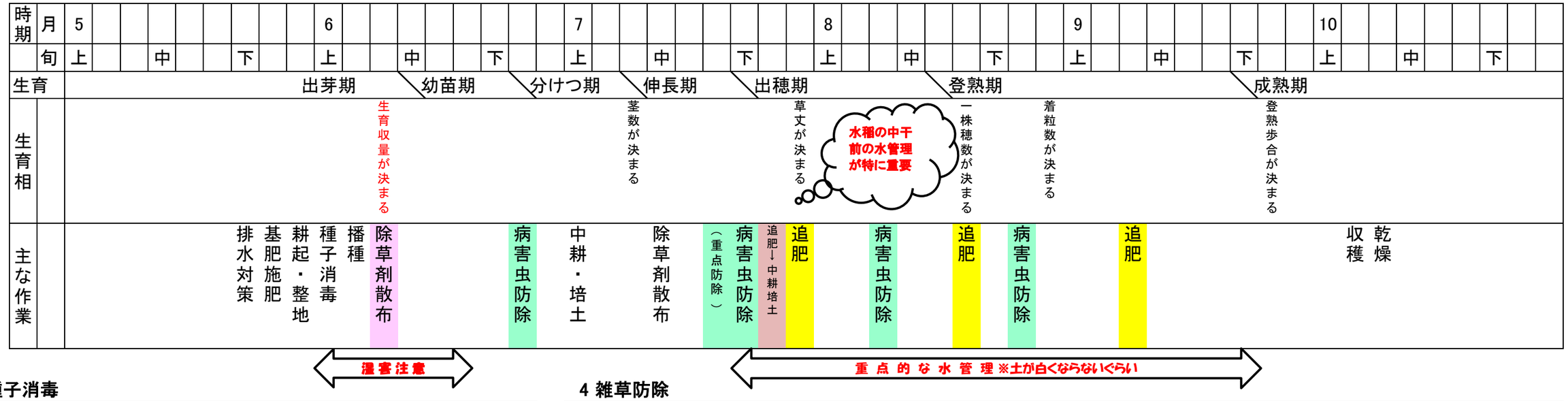
JAみづま
ハトムギ生産部会

令和6年産ハトムギ栽培こよみ(品種：あきしずく)

令和6年4月
三潴町農業協同組合
営農経済部農産課



1 種子消毒

種子の量	3.0kg～3.5kg／10a
種子消毒	葉枯病対策：ベンレートT水和剤20の200倍液に72時間浸漬

※種子消毒後はからっからに乾かさない

2 播種

播種時期	5月下旬～6月下旬
播種方法	ドリルシーダー等による機械播種
播種様式	条間60cm～70cm程度(やや深め:3cm以上)
留意事項	排水条件が悪い圃場や播種時期に土壌水分が多い圃場では浅播きにし排水対策(周囲溝、弾丸暗渠)を十分に施す。播種後圃場が冠水した場合発芽不良となる恐れがある。

3 施肥基準

区分			肥料	時期	施肥量
分施体系	基肥		ちくごのめぐみ444		10kg
	一回追肥の場合		尿素	中耕培土前	60kg
	分けて追肥の場合	追肥	ちくごのめぐみ444	7月下旬	45kg
		追肥	ちくごのめぐみ444	8月中旬	40kg
		追肥	硫安又は尿素	9月上旬	10kg
一発施肥体系	緩効性肥料基肥一発施肥		ハイLP800-E80 ※9月上旬にかけて葉色が薄い場合は追肥を行う。		60kg

※土壌改良資材：ケイカル160kg～200kg/10a　※土壌改良資材：苦土石灰100kg～200kg/10a

4 雑草防除

時期	対象雑草	薬剤名	使用量及び回数		使用方法
播種直後(雑草発生前)	一年生雑草	サターンバアロ乳剤	500ml	1回	全面土壌散布
播種後～出芽前(雑草発生前)	一年生雑草	ラッソー乳剤	300～600ml	1回	全面土壌散布
播種後～出芽前(雑草発生前)	一年生雑草	ゲザプリムフロアブル	200ml	1回	全面土壌散布
雑草生育期(3～6葉期) 但し収穫45日前まで	一年生雑草 (イネ科を除く)	バサグラン液剤 (ナトリウム塩)	150ml	2回以内	雑草茎葉散布 又は全面散布

※希釈水量は100ℓ／10a

5 病害虫防除

病害虫	薬剤名	使用時期	希釈倍数	液量/10a	使用回数	使用方法
アワノメイガ	パダンSG水溶剤	収穫前14日まで	1500倍	60～150ℓ	2回以内	散布
アワノメイガ	サブリナフロアブル	発生初期～収穫前日まで	1000倍	100～300ℓ	制限なし	散布
葉枯病	ロブラール水和剤	収穫前21日まで	1000倍	60～150ℓ	3回以内	散布

※アワノメイガに対し出穂始期(7月20日頃)とその7～10日後の2回散布を行う。

6 その他

項目	内容
中耕培土	圃場の排水を容易にし雑草対策にも効果がある。
水管理	成熟期まで土の表面が白く乾燥している場合畝間灌水を行う。雑草発生に注意しつつできる限り土を常に湿らせる。出穂後は特に注意する。乾燥している場合、不稔粒が多く発生し減収要因になる。 ※灌水した場合雑草の発生が多くなる可能性が高いため除草対策に留意する。
収穫	早刈りは未熟粒が多く歩留まりが低下するので、80%以上成熟で収穫する。概ね出穂から2ヵ月以降に収穫する。

目標収量：300kg　安定多収には除草対策・成熟期までの肥料管理・乾燥対策から